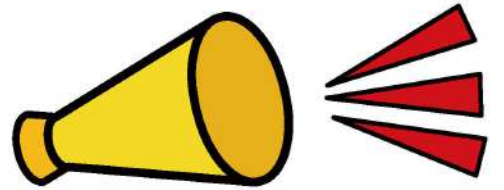


正しい取り扱いで 安全・快適な農作業を!

使用前に必ず

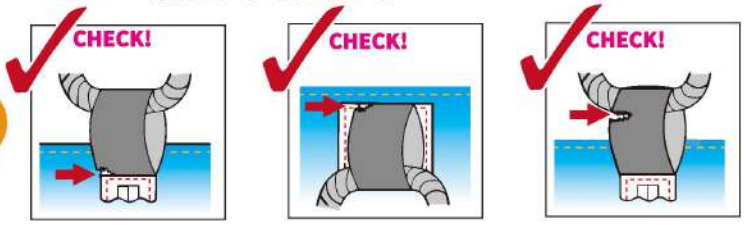
安全点検



をしてください!!



1 吊りベルト・吊りロープに傷、切れ、著しいけば立ち等がないか確認してください。



2 本体と吊りベルトをつないでいる縫製糸が切れていないか確認してください。



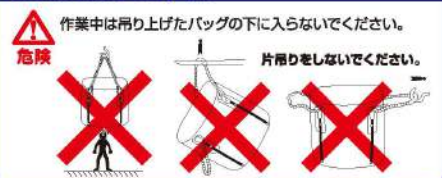
3 本体と生地に破れがないことを確認してください。



- 吊 部…ロープ、ベルトに傷やほつれ、劣化、変色が認められた場合
- 全 体…糸切れ、ほつれ、生地に損傷、劣化、変色が認められた場合
- 充てん…最大充てん質量・容量を超える内容物は充てんしない

※使用禁止の商品は、必ず廃棄を行ってください。

●荷役作業上の注意



●使用後の保管について



クロススタンダード品質保証	
日本フレキシブルコンテナ工業会	
形式分類	CST-4WB#-750
安全使用容量(DWL)	7500N
コンテナ容積	1300L
充てん質量	750kg
安全使用ラフ	6 : 1
積層回数	2
コンテナの製造年月	09-06(11)
日本製(MADE IN JAPAN)	

クロスコンテナの定義と、取扱いの基本事項について

1. (定義)
クロススタンダード形 充てん・排出回数を数回又は1年を限度として使用するよう指定されたコンテナ。なお、この分類に該当するコンテナは、破損したものを使用したり、修理してはならない。ただし、取り外し可能な内装鉄(内鉄)の交換及び結束部品などの荷重を負担しないベルトなどの部品を交換して使用する場合は、修理とはみなさない。
2. (取扱いの基本事項)
 - 2-1 クロススタンダード形の製造メーカーによる品質保証は、フレキシブルコンテナ工業会の指針として納入日より1年または1回としております。1回目の使用時に製造上での問題で製品自体に不具合が発生したり、破損した場合は、メーカー保証としてコンテナの無料取替をさせていただきます。納入から1年を限度として数回使用可能なクロススタンダード形のコンテナであっても2回目以降の製品自体の保証はいたしません。納入日より一年経過したコンテナはご使用しないでください。
 - 2-2 数回使用可能なクロススタンダード形コンテナでも、コンテナの定義にあてはまるように修理しての再使用はできません。内装鉄の取り替えは、修理とみなされませんが、しめベルトを除き、取り替え可能なつくりベルトの交換は、荷重を負担するベルトの交換にあたり厳密とみなされますのでご注意ください。
 - 2-3 つくりベルト、つくりベルト及び接合部がすり切れていないか、糸がほつれていないか、入念に点検してください。この部分が発見されると、落下事故及び積荷が圧迫し非常に危険です。クロススタンダード形のコンテナを再使用する場合でも、前述の点検を行い、使用上安全であることを確認してください。なお、前述のような異常現象が現れている場合は危険です。必ず廃棄してください。

安全に関するご注意 ・ご使用の際は取扱い説明書及びチラシをよくお読みのうえ、正しくお使いください。日本フレキシブルコンテナ工業会(JFC)ラベル付き安心商品をご使用ください。